

平成22年度 マリサイエンスギャラリー

CHIBA

水辺の生きものあれこれ

—外房の豊かな海と川から—



きれいなチョウチョウウオたち

天然記念物ミヤコタナゴ

海にも川にも生きものいっぱい!

開催期間 平成23年2月26日(土)~6月5日(日)



交通

- JR外房線 磯原駅から徒歩約15分
- 磯原駅からタクシーで約10分
- 磯原駅から小湊鉄道バス「美津經由松野」行き「吉尾入口」下車、徒歩約12分
- 磯原駅から小湊鉄道バス「海中公園・海の博物館」行き終点下車すぐ(土・日・祝日のみ)
- 自動車 千葉市からR16(市原)、R297(大多喜)、R128(勝浦)を使って約2時間
- 東京湾アクアラインから圏央道、R410、R409、R297、R128を使って約1時間半
- 館山市からR128(鴨川)を使って約1時間半
- 銚子市からR125(東金)、R128(勝浦)を使って約3時間

観覧案内

- 観覧時間 午前9時~午後4時30分(入館は4時まで)
- 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
- 5月2日(月)は閉館

入場料

- 一般 200円、高校・大学生 100円
- 小学生以下、65歳以上、身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護者 無料
- その他団体割引等の制度があります(お問い合わせください)

駐車場

- 午前8時30分~午後5時15分
- 普通車2時間まで200円
- 障害者とその介護者は無料

千葉県立中央博物館 分館
海の博物館

T299-5242 千葉県勝浦市古尾123
TEL 0470-76-1133 FAX 0470-76-1821

URL <http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

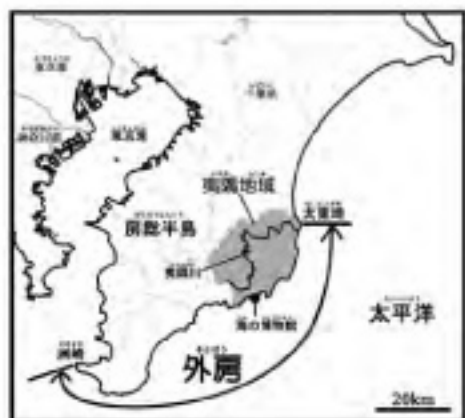


海の博物館のある千葉県勝浦市は、房総半島の太平洋側南部の「外房」とよばれる場所にあります。外房の海や川には豊かな自然が残り、多くの生きものたちが暮らしています。この展示では、海の博物館のある夷隅地域を中心に、外房の海や川で見られる貴重な生きものやめずらしい生きものなどを、たくさん紹介します！



外房の海と川

千葉県の房総半島南部の太平洋に面した地域（普通、館山市の洲崎からいすみ市の太東崎までをさすことが多い）は、「外房」とよばれています。外房の海岸の多くは、打ち寄せる波の影響を受けて、荒々しい岩場とその間にできる砂浜からなっています。また、夷隅川などの大きな川がある一方、海岸に近い山から流れ出て、すぐに海に注いでしまう小さい川もたくさんあります。



房総半島の地図

南部の太平洋に面した地域を「外房」とよびます。

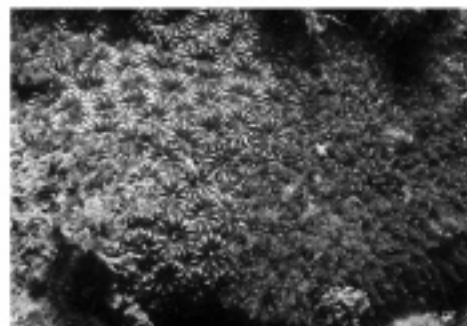


外房の海の生きものあれこれ



フウライチョウチョウウオ

海の博物館の近くで見られる南の海に多い魚です。



キクメイシモドキ

サンゴ礁をつくるサンゴの一種。勝浦よりも北には見られません。



ハマダンゴムシ

海岸にすむダンゴムシ。勝浦の鶴原理想郷ではたくさん見られます。



外房の川の生きものあれこれ



ミヤコタナゴ

国の天然記念物に指定された、絶滅のおそれのある魚です。



トウキョウサンショウウオ

湧き水のある水たまりなどに、袋に入った卵をうみます。



アサクサノリ

川の河口付近にできる干潟に生える、絶滅のおそれのある生きものです。